

あんどう げんた
安藤 玄太 隊員



協力隊の安藤です。ご縁があり、窯を作るための土地や器を作るための新しい粘土が見つかったりと、少しずつ独立の準備が進みました。私の活動している無限陶房では、春に薪窯を焚くために薪割りや粘土作りをしました。冬場はイベント等がない分、集中して器を製作することができるので、これから暖くなるまでひたすら器を作ります。料理を作ったり、食事をしたりするのが楽しくなるような器が作れたらいいと思います。4月には村田の道の駅での展示会や、5月のGWに無限陶房主催の陶器市を予定しております。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください！

こんにちは！
**地域
おこし
協力隊
です**

なかむら まい
中村 麻衣 隊員

こんにちは。協力隊の中村麻衣です。移住後、初めての冬を過ごしております。なかなか雪が積もらず、冬の七ヶ宿を楽しむことがまだ出来ておりません。今後雪が積もったらウィンタースポーツをたくさん楽しみたいです！夏に活動していたやまびこの森キャンプ場が冬季閉鎖以降は、まちづくり株式会社が管理・運営しております施設で活動させていただいております。また、フライングディスクを使った活動もお声掛けいただき、町内の方々と一緒に楽しむ機会が増えました！フライングディスクをとおして交流を深め、もっと七ヶ宿を楽しんでいきたいと思っております。



●自治会や団体等で体験してみたい方●
七ヶ宿まちづくり株式会社(☎0224-26-6681)までお問い合わせください。

ほうじょう
北城みどり 隊員



活動期間が延長になりました、北城です。ゲストハウス「半芸ハウス」を知ってくれた方も増えてきたようで嬉しいです。年末年始は宿泊予約をたくさんいただき、休まず営業！そして建築のお仕事もいただき、更なる学びの一年となりそうです。また「空き家再生プロデューサー」という、空き家の活用提案に特化した資格を取得し、湯原の民家にて第2の拠点づくりも始めています。半芸ハウスでは写真のような集いをゆるく開催することもありますので、町で見かけた際はお声がけください。

企業版ふるさと納税第一号



▲株式会社パスク大嶋代表取締役(左)と小関町長(右)

12月21日、11月から募集を開始していた企業版ふるさと納税の第一号として、株式会社パスク様(仙台市)から100万円を寄附していただき、町長から感謝状の贈呈が行われました。株式会社パスク様はダム管理支援業務も行っており、代表取締役の大嶋様からは「水源地の地域振興と活性化に活用して欲しい」とお話がありました。いただいた寄附金は町が取り組む地方創生事業の財源として活用します。ありがとうございました。

消防出初式



▲表彰の伝達が行われました

1月7日、令和6年消防出初式が行われました。当日は、小雪の降るなか梅津団長、鈴木副団長、小関町長、斎藤副町長、酒井出張所長が各地区を巡回し、団長から「災害はいつ起こるかわからないが、自分たちの町は自分たちで守るを合言葉に消防活動に精進して欲しい。」と訓示がありました。また、長年活躍された団員へ永年勤続章や功績章等の伝達が行われ、その後各班ごとに消防団員がポンプ点検、防火査察などを行い、今年一年の無火災・無災害を祈念しました。

災害ボランティアセンター設置運営等に関する協定



▲協定を結んだ社会福祉協議会高橋会長(左)と小関町長(右)

1月10日、七ヶ宿町と七ヶ宿町社会福祉協議会は「七ヶ宿町災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結しました。この協定は、自治体と社協との間で災害ボランティアセンターの役割や支援活動の範囲、支援内容などを含めた内容となっており、大規模災害の発生時に、災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できる連携・協力体制を確立し、被災者支援に寄与するために当該協定を締結しました。